

# 第1回基山町総合教育会議

(要点筆記)

日 時：平成28年5月19日（木）午前11時05分～12時05分

場 所：基山町役場 4階大会議室

出席委員：6人

松田町長、大串教育長、田口教育委員長  
佐藤委員、中島委員、松隈委員

欠席委員：0人

事務局：7人

総務企画課：熊本課長、山本係長、下川主査  
教育学習課：内山課長、江島教育指導主事  
まちづくり課：阿部課長  
こども課：鶴田課長

傍聴者：3人

1 開会

2 町長あいさつ

3 教育委員長あいさつ

4 議題

(1) 教育大綱の見直しについて

・防災体制について

(2) 新教育委員会制度への移行について

5 その他

## 1 開会

事務局進行

## 2 町長あいさつ

省略

## 3 教育委員長あいさつ

省略

町長進行

## 4 議題

### (1) 教育大綱の見直しについて

(事務局より説明)

- ・ P 1の「はじめに」の文章を松田町長に変更をしている。P 3に防災教育の推進について加筆をしている。具体的には、学校での防災教育後に町で保有している非常食を給食で提供し、防災意識の向上につなげる取組など検討をしていきたい。
- ・ 今回の見直しについては一部修正ということで、了解をいただけたらパブリックコメントをとらずに、修正の決定とさせていただきたい。

(町長より説明)

- ・ 町長意見交換会の中でも、非常食について賞味期限が切れたら捨てるのではなく、学校で利用したらどうかという意見が出ている。
- ・ 熊本では、防災教育が進んでおり、テーブルの下に避難した子どもが多かったという話を聞いている。今後、基山町でも防災訓練や教育をしていきたい。
- ・ 教育大綱については、今回は大幅な見直しを行わず4年間の計画なので中間の2年目で見直したいと考えている。

⇒基山町教育大綱一部修正(案)が承認され、教育大綱の決定となった。

### (2) 新教育委員会制度への移行について

－意見等－

- ・ 県内では、20市町中9市町が新教育委員会制度へ移行をしている。町長が教育長を任命するため町長の任命責任が大きくなるが、教育委員会としては今まで通り義務と責任を持ち改革を進めていきたい。新教育委員会制度へいつ移行するかが議論になるが、人口増加をめざすためには教育の充実が子育て世代にとって重要であるため、今後の進め方が重要になってくる。

⇒(町長)意見交換会のなかでも、教育に対しての期待が大きく、学力向上が人口増加に対してのインセンティブになるという意見が多い。教育力の向上

には、子育てに関するワンストップの窓口や放課後児童クラブの充実など効果的な施策の組み合わせを考える必要がある。新教育委員会制度になっても役場と教育委員会の役割分担を行い、統一的な議論を進めていくことが大事である。教育委員会以外の教育の事業についても、役場から教育委員会へ伝える必要がある。移行の時期としては、教育委員長の任期の終わりが一つの有力な時期になると考えているが、意見をいただきたい。

- ・ 道徳や心を育てることが教育の本質であるが、保護者からみたら学力が重要である。基山町に行きたいと思うような学校教育をしないといけない。進路の選択肢を増やすためにも、学力向上に向けて重点的に進めていきたい。現在は教育委員会には予算を決める裁量がないが、今後町長部局と直結になるため、予算についても話し合いをしていきたい。移行の時期については、教育委員長の任期が今年の10月となっているため、良いタイミングではないかと思っている。
- ・ 学力向上についても大事であるが、創作劇など基山独自の特色ある教育が大切ではないかと思う。  
⇒ (町長) 芸能、文化、スポーツは重要だと思っているので一体的に取り組みたい。学力については、若基小と基山小の学力の評価差があるので考えていけないといけない。学力だけでなく、町をあげて教育の町として打ち出していきたいと人口を増やすことはできない。今のままだと人口が減ることにより、急速な高齢化につながっていることが大きな問題だと考えている。
- ・ 人口減少に伴い、若基小学校の生徒数が減っていることにより小学校の存続についての議論がでてきている。そういう議論に歯止めをかけるためにも人口増が重要なポイントである。  
⇒ (町長) 小学校について、統合するつもりは全くない。まずは、今の体制をきっちりやっていきたい。校区の見直しについては前向きにやっていきたい。
- ・ 新教育委員会制度の移行が10月の予定であれば、9月の議会への上程に向けての調整が必要である。  
⇒ (事務局) 新しい教育委員の人事についても、併せて行う必要がある。
- ・ 新教育長は、議会の承認を得て首長の任命となるので、責任の所在が明確になる。
- ・ 学力向上については、どうやったら学力が上がるのかという発想ではなく、勉強したら良いことがあるという動機づけを与える発想も大事である。

## 5 その他

(事務局より説明)

- ・ 問題点は、事故発生時に公務を優先したこと、町長部局への連絡が遅かったことである。今後は町長部局への連絡体制をとっていただきたい。

(町長より説明)

- ・ 事故発生後に家庭訪問に行ったことよりも、その日のうちに訪問し謝罪をしなかったことが問題である。今後は、教育長への連絡と同じタイミングで連絡を

いただきたい。

- ・基山町の子どもから高齢者まで総合的な教育力が向上するように力を入れていきたいので、これまで以上に意見を言っていただきたい。